

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F 安城市御幸本町15-1
 TEL: 0566-75-8866 FAX: 0566-74-5678
 Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP: http://www.anjo-rc.org
 ■創立日：S33年1月10日
 ■RI加盟認証日：S33年2月6日

第3138回例会

2023年5月26日(金) 12:30~13:30
 司会者：稲垣 礼子さん・河田 光司君
 ソング：「それでこそロータリー」
 ニコボックス委員会：成瀬 清二君
 ゲスト及びビジター：加藤 弘 功労会員



出席報告 杓名 一樹君	
全会員数	51名
現在出席義務者数	40名
本日の出席人数	51名
内出席免除者の出席人数	
出席率	100.00%

2022-23年度：RIテーマ
 「IMAGINE ROTARY」
 安城ロータリークラブ会長方針：
 「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」

- 会長：奥田 法行
- 幹事：市川 護
- クラブ会報：赤木禎行・辻隆士・恒川憲一・成田孝則

副会長挨拶

成田孝則副会長

徳川家康と安祥

1. 徳川家康のプロフィール

誕生日	西暦 1542年 天文11年12月26日 午前4時頃
生れた場所	岡崎城
名前	竹千代 ⇒ 元信 ⇒ 元康 ⇒ 家康
両親	父：松平広忠（岡崎城主）母：於大（2歳で生き別れ）
身長	159cm位
趣味	鷹狩り
技術	剣術、馬術、砲術など武術に長ける
その他	生業に詳しい、幼少より読書家



2. 徳川家康の年表

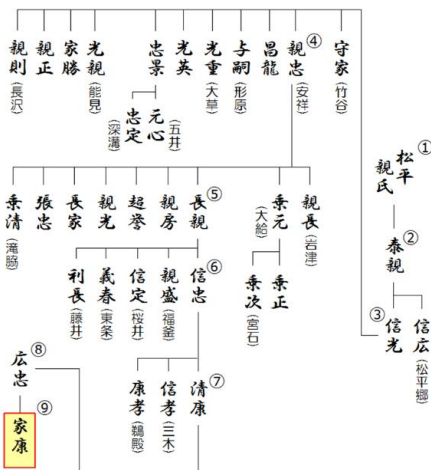
年代	年齢	主な出来事	内容	年代	年齢	主な出来事	内容
1542	0	《誕生》	天文11年12月26日 午前4時頃 三河で松平広忠（岡崎城主）と於大の間に生まれる	1570	28	《姉川の戦い》参戦	1570年8月9日、浅井氏が織田氏よりも朝倉氏を選択したことによって起こった戦い。
1548	6	織田家の人質になる	今川義元の人質となるため城を出て向かう途中、尾張の織田信秀に連れ去られる			《岡崎から浜松へ移る》	岡崎から遠江国の曳馬に移り「浜松」と改名浜松城を建設し、本城とする
1549	7	今川氏の人質となる	駿府（静岡）の今川家の人質となる			《一言坂の戦い》	武田信玄との戦い
1557	15	《元服》	人質生活は尾張で2年、駿府で12年ほど 今川義元の姪で関口親永の娘・瀬名（築山殿）を娶る	1572	30	《二侯城の戦い》	武田信玄との戦い三方ヶ原の戦いの前哨戦
1558	16	《初陣》	今川義元の命により、織田氏に寝返った寺部城主・鈴木日向守を松平重吉らとともに攻めた			《三方ヶ原の戦い》	武田信玄との戦い苦戦
1559	17	《信康誕生》	3月6日駿府にて築山殿との間に信康を設ける	1575	33	《長篠の戦い》	長篠城を巡って行われた織田・家康連合軍3万8千対武田勝頼1万5千、連合軍の勝利
1560	18	《亀姫誕生》	6月4日亀姫を設ける	1575	33	《二侯城奪還》	
1561	19	《岡崎城に帰る》	1560年5月に今川義元が桶狭間の戦いで織田信長の奇襲にあい討死人質生活終了 「清州同盟」織田信長が本能寺の変で亡くなるまで20年続いた。	1579	37	《築山殿殺害》	
1562	20	《織田信長と同盟》				《信康切腹》	武田家への内通疑惑がかけられた築山殿を殺害、信康を切腹させた
1563	21	《改名》	「元康」から「家康」に改名	1581	39	《高天神城奪還》	武田家滅亡
1566	24	《三河国統一》	東三河・奥三河（三河国北部）を平定し三河国を統一朝廷から従五位下、三河守の叙任を受け徳川に改姓。	1584	42	《小牧・長久手の戦い》	羽柴秀吉との戦い：休戦
				1590	48	《江戸城に入城》	
				1600	58	《関ヶ原の戦い》	東軍徳川家康の勝利
				1603	61	《征夷大將軍となる》	
				1614	72	《大坂冬の陣》	徳川幕府と豊臣家の戦い
				1615	73	《大坂夏の陣》	徳川幕府の勝利
				1616	74	《病死》	4月17日に鯛の天ぷらにあたって死亡 死後、東照大権現の神号を与えられ神となった

3. 松平家と安祥譜代

徳川家康は、松平家9代目当主に当たり、その先祖をたどって行くと3代目信光、4代目親忠、5代目長親、6代目信忠の安祥城ご在城4代50年までが安城譜代、7代目清康が本拠地を岡崎に移すと岡崎譜代が始まります。従って、松平家は安祥とは深く長い関係があったのです。以上、徳川家康と安祥譜代でした。

決断は、実のところそんなに難しいことではない。
 難しいのはその前の熟慮である。

徳川家康



1. 6/2(金)例会終了後、理事会を行います。
2. 現在までにご案内しております、6/7ゴルフ部総会・6/9歴代会長会議・6/16次年度合同委員会(会員全員)6/30最終理事・委員長懇談会(今年度理事委員長)への出欠報告をお願いします。
3. 6/23(金)親睦夜間例会 18:30~すず岡にて行います。(以前に出欠の確認は行っております)
4. 7/7(金)次年度夜間理事懇談会 18:30~川本にて行います。

◆ 卓話

神谷明文君・小野内宣行君

神谷明文君 テーマ「妻とのなれそめ(漫談)」



小野内宣行君 テーマ「我が恩師の教え」

■ 松澤 智(TKC全国会二代目会長)

<経歴>

法務大臣官房訟務部付検事(租税訴訟を担当)、検事兼任・国税不服審判所(本部)審判官、東京地方裁判所判事、日本大学法学部教授(租税法)、政務税制調査会委員、租税法務学会理事長、弁護士、TKC全国会会長(1997年~)等(2003.4.6没、享年75)

<出会い>

・1976年12月(S51年)

三省堂書店にて 松澤智著「租税実体法」と出会う。内容に衝撃を受ける。以後、租税法の座右の書となる。

・1990年春

松澤智先生が名古屋で講演することを聞きつけ、押し掛ける(初対面する)。

・1990年10月

松澤智先生が桜税会(現・租税法務学会)を立ち上げると同時に入会し、弟子入りをする。

<教え>

1.「税理士よ法律家たれ！」

2.「租税正義」

■ 松澤智先生の信条

・「権力に阿(おも)ねず、時勢に流されず、断固、法の正義を貫く」

・「法は政治に流される 政治は人に流される

人は正義に流される 正義を貫こう」

・法の目的は正義の実現にある。

・正義とは強者が弱者を支配し、同じ人間を奴隷として売り買いた時代が過去に存在した。その支配と従属の関係を断ち切り、人々に自由と平等を保障する価値概念の総称であり、人間が目指すべき理念であり、人々の自由と平等を最大に尊重する価値概念を正義と呼ぶ。

・租税正義とは、人間の尊厳をはかり、すべての国民の幸福を確保するために創った国家社会の一員として、国家生活を営むうえに必要な費用を共同分担するために法令に定めた納税義務を適正に実現することをいう。

プロフィール

小野内 宣行

【おのうち のぶゆき】

昭和24年 愛知県安城市生まれ

小野内会計事務所 所長(税理士)

株式会社 日本エス・エム・シー 代表取締役

住所 〒446-0066 愛知県安城市池浦町池東20-4

TEL:0566-74-2711(代)

FAX:0566-77-1726

主要略歴

- 昭和55年 小野内会計事務所 開設
- 昭和61年 TKC中部会企業防衛委員長就任
- 昭和63年 TKC中部会副会長就任
- 平成2年 租税法務学会(前身・桜税会)発足会員(現・常任理事)
- 平成5年 TKC全国会企業防衛委員長就任
- 平成9年 TKC全国会参与就任
- 平成15年 TKC中部会三河積水ハウス部会会長就任
- 平成16年 TKC中部政経研究会会長就任
TKC全国政経研究会副会長就任
- 平成20年 名城大学会計人会会長就任
- 平成24年 TKC中部政経研究会顧問就任
TKC全国政経研究会参与就任
TKC中部会参与就任

主要著書

- 「租税実体法の解釈と適用」(中央経済社) 松澤 智 編著 (平成5年)
- 「租税実体法の解釈と適用2」(中央経済社) 松澤 智 編著 (平成12年)
- 「新版・不良債権の処理・回収の手引き」(新日本法規) 大場 民男 編著 (平成12年)
- 「租税法の解釈と適用」(中央経済社) 増田 英敏 編著 (平成29年)

小野内 宣行の主な学術活動

月刊誌・税務弘報掲載論文(租税法務学会定例会発表)

- 1992. 5月号 「底地取得者の建物取壊し後の借地権の存否と相続財産」
- 1993. 9月号 「減価償却と確定決算」
- 1994. 8月号 「消費税の検証」
- 1995. 12月号 「相続税法上の税務調査手続きの違法性」
- 1998. 3月号 「消費税法上の届出書の法的意義」
- 2000. 9月号 「過年度仮装経理による修正経理の適否」
- 2001. 10月号 「有効な申告書とその取下げ指導」
- 2003. 11月号 「単価交渉中の仕入割戻金の益金帰属時期及び加重算税賦課の新判断」
- 2006. 3月号 「賃貸借期間のある構築物の法定耐用年数の適否」
- 2008. 2月号 「法人税法と消費税法における減価償却資産の取得時期の問題点」
- 2013. 4月号 「使用人の詐取行為に係る損害賠償請求権の収益計上時期と加重算税賦課の適否」

租税法務学会(桜税会)研究総会発表論文 「Tax & Law」誌掲載

- 1998. 10月 「貸倒引当金・債権償却特別勘定の改正の背景と動向」
- 2003. 10月 「連結納税制度における諸問題」
- 2008. 10月 「国税不服審判所の改革 - 諸外国の制度比較も踏まえて」
- 2010. 10月 「租税確定手続と納税者の権利」
- 2016. 10月 「改正前の租税争訟制度の問題点 - 特に異議調査について」

TKCタックスフォーラム2004 研究発表論文

- 2004. 5. 21 税法上の交際費等の意義とその新判断要件について

税理士会会報掲載論文

- 1994. 6. 1 (東海会) 「警鐘・消費税を検証する」
- 1996. 2. 15 (日税連) 「警鐘・消費税の問題点を検証する」
- 1998. 12. 15 (日税連) 「不良債権放棄と寄付金課税の法理」
- 2007. 3. 1 (東海会) 「法人税申告と確定決算の法理」

著書

- 「租税実体法の解釈と適用」(中央経済社) 松澤 智 編著 (平成5年)
- 「租税実体法の解釈と適用2」(中央経済社) 松澤 智 編著 (平成12年)
- 「新版・不良債権の処理・回収の手引き」(新日本法規) 大場 民男 編著 (平成12年)
- 「租税法の解釈と適用」(中央経済社) 増田 英敏 編著 (平成29年)